



はいたい! 広報くめじま担当の紀鈴です!

紀鈴の3年生との思い出は、一緒にゆんたくしたり、海に行ったことです!

離島留学生の先輩として、いろんなア

ドバイスをしてくれたり、久米島での思い出を沢山話してくれて、久米島生活がどんどん楽しみになっていました!

夏は一緒に海に行き遊んだりできて、かけがえのない思い出ができました!

1年間という短い時間でしたが、ありがとうございました!



はいたい! 広報くめじま担当の菜亜です! 久米島高校3年生は今月からお別れです。就職休みに入り学

校では会えなくなると、悲しいと同時に私は2年生になる実感も湧いてきました。寮生活での3年生の先輩は、寮のこと以外にも人生や生活の相談にのってくれたり、一緒に生活しているとやっぱり意識してしまうような憧れの存在でもありました! 菜先輩、修司先輩、拓登先輩、みすず先輩、祐哉先輩、短い間でしたが、ありがとうございました!

新春書初め大会を実施!

みんな本当に楽しそうに書いていました!

なんと、ハウスマスターの大石は小学生を教える事ができる資格を持っているんです!

字がキレイすぎて、寮生からリクエストされた文字を色紙に書いてあげていたりもしました!

何か文字を書いてもらいたい人は、ハウスマスター大石まで!



じんぶん館ブログ “離島留学生の日々”も随時更新! 是非こちらも読んでください。

QRコードで読み取ってください→



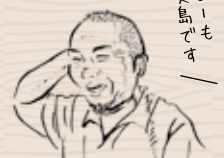
久米島高校
魅力化プロジェクト
in OKINAWA

こんにちは、島コン矢島です。 やっと、冬が過ぎ段々と暖かさが戻ってきている感じですね。また、すぐに灼熱の太陽の季節が待ち遠しいです。 さて、今までは、いろんな制度や空き家活用方法に触れて参りましたが、今月は、毛色を変えて、古民家について、お話しさせて頂こうと思います。 そもそも、私は古民家が好きですが、「空き家活用」に取組んでいるのですが、今まで、「古民家って何?」について触れてなかったなと思いつきました。一概に、古民家というと、沖縄なら石の上に柱を立てて、板壁があつて、赤瓦が葺いてある建物ですよね。これって、実は内地も同じなんです。瓦の色こそ違いますが、古い神社仏閣なんかは、ほぼ同じ建て方なんです。 そして、どちらも現在の建築基準法では、法以前の建物というところで、既存不適格建物となつてしまっています。ということは、古民家って、弱いと思われる方も



「古民家について」

いらつしやるかもしれませんが、それは違います。そもそも、現在の建築基準法は、耐震を主体に考えた法律です。古民家の建て方は、免震構造を主体に造られているので、耐震的に考えると強度は少ないのですが、免震によって地震の揺れを逃がす構造となり、建物が倒壊しにくくなっています。耐震構造といつても、大地震が来たときに壊れない建物という意味ではなく、即倒壊を起こさないように強度をもつた建物ということなので、壊れない構造ではないんです。 免震と耐震、どちらが優れているかは難しい問題ですが、ただ、免震構造である古民家は、現在の建築基準法では、新たに建てる事ができません。新たに建てられない古民家は、弱い建物でもありません。こうして考えると、現存している古民家って大切なものだと思いませんか? ※3月の空き家活用相談は、コロナウイルス感染症対策もあり、まずはお電話で問合せください。



じーも 矢島です

お問い合わせ先 場所: コワーキングスペース仲原家 (字真謝20番地) ☎894-6488 info@shimagurashi.net